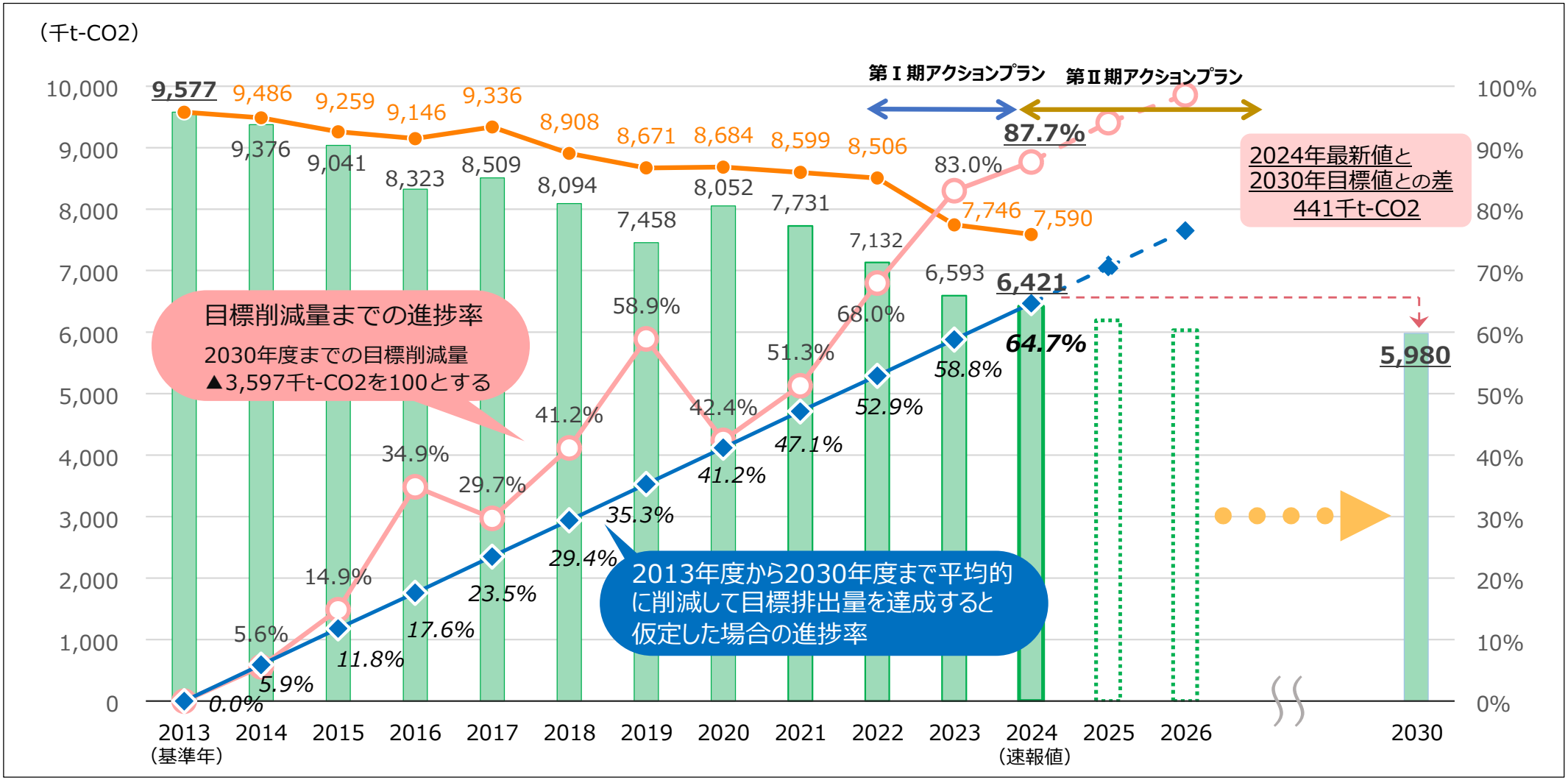
参考資料２

変更前電力排出係数による高知県温室効果ガス排出量状況の試算

①高知県内の温室効果ガス総排出量の推移



②高知県内の温室効果ガス総排出量の内訳

単位：千t-CO2

○は、2024年度の目標削減量までの進捗率が、2024年度の時点の目標進捗率64.7%を上回っている
△は、2024年度の目標削減量までの進捗率が、2024年度の時点の目標進捗率64.7%を下回っている
×は、2024年度の排出量が基準年度である2013年度を上回っている

	部門	基準年度 2013年度 排出量	2023年度 排出量	最新値（暫定値） 2024年度 排出量（目標削減量までの進捗率）	進捗状況	2025年度 予測排出量（目標削減量までの予測進捗率）	目標年度 2030年度 目標排出量	分析
エネルギー起源	**産業**	2,653	1,862	**1,842**（143.3%）	○	**1,822**（146.8%）	2,087	• 順調に削減が進んでおり、目標排出量を達成したが、経済発展に伴う排出増に留意が必要
	業務その他（商業・サービス・事業者等）	1,471	713	**708**（64.9%）	○	**703**（65.4%）	296	• 省エネの浸透や再エネの普及等により、減少傾向が続いている
	家庭	1,421	640	**623**（70.3%）	○	**606**（71.8%）	286	• エネルギー使用量は全体として、緩やかな減少傾向が続いているが、2019年度以降停滞 • 省エネの浸透や再エネのさらなる普及等が必要
	運輸	1,412	1,123	**1,107**（76.8%）	○	**1,091**（80.9%）	1,015	• 電動車の普及にあわせて削減が続いている • 今後の経済発展に伴う輸送での排出増に留意が必要
	エネルギー転換	－	80	**69**（105.6%）	○	**0**（-%）	70	• 2021年度から算定開始 ※2025年度以降、該当事業なし
非エネルギー起源	**廃棄物**	151	104	**94**（86.4%）	○	**84**（101.5%）	85	• 一般廃棄物、産業廃棄物（廃油・廃プラスチック）いずれも増加傾向であり、3Rの徹底等による廃棄物量削減を推進。また、産業廃棄物は算定方法を見直し
	工業プロセス	1,799	1,526	**1,455**（172.9%）	○	**1,384**（208.5%）	1,600	• 今後、技術革新等によるさらなる削減が期待される
	その他温室効果ガス	670	545	**523**（115.7%）	○	**501**（133.1%）	543	• 今後、家庭用エアコン等でのノンフロン機器の普及による削減が見込まれる
	合計	9,577	6,593	**6,421**（87.7%）	○	**6,191**（94.1%）	5,980	

総括

アクションプランに基づく省エネ化等の取組の成果や再エネ等の普及、エネルギー価格高騰への対応により、排出量は全体的に減少傾向にある
2030年度の中期目標達成・カーボンニュートラルの実現のためには、各分野での省エネ・再エネ導入推進に向けてより一層の取組強化が必要